

低炭素地域づくり面的対策推進事業(大阪府堺市)

人口83万人
政令指定都市

堺市では、地球温暖化に加えてヒートアイランド現象が顕著になり、日本でも有数の暑い都市となっていることから、水や緑といった自然資本の質と量を向上させる一方で、LRTやオンデマンドバスといった新しい交通システムの導入、さらには太陽光発電や高効率機器の積極的な普及を地域一丸となって取組むための計画を策定する。

実施主体: 堺市都心地域温暖化対策地域協議会(NPO法人自由都市堺・町衆会議、大阪府立大学、東京大学、早稲田大学、堺市、南海バス(株)、関西電力(株)、昭和飛行機工業(株)、順風路(株)、(株)環境総合テクノス)

①自然資本対策

水や緑による気温低減調査結果に基づき、街路植樹や町の緑被率向上、あるいは水路の拡大(環濠再生)等がもたらす空調負荷軽減によるCO₂削減量と植物のCO₂吸収量をシミュレーション

③エネルギー対策

太陽光、風力等の自然エネルギーの活用、及び高効率機器、建物断熱等による省エネ効果を市民アンケート結果を活用してCO₂削減量をシミュレーション



②交通対策

オンデマンドバス社会実験や市民アンケート結果に基づき、LRT建設や自転車普及、トランジットモールの導入等を盛り込んだ自動車依存の少ない交通システムを検討し、CO₂削減量をシミュレーション

平成20年度実施スケジュール

①7月～10月末 ②7月～12月末 ③9月～12月末

問い合わせ先: (株)環境総合テクノス 環境部 地球環境グループ

電話06-6263-7314